



x64 Microsoft® Windows® 版 SAS® 9.2 Foundation システム必要条件



著作権情報

このマニュアルの正確な書籍情報は、以下のとおりです。

System Requirements for SAS® 9.2 Foundation for Microsoft® Windows® for x64
Copyright © 2008, SAS Institute Inc., Cary, NC, USA.

本書は、発行元であるSAS Institute, Inc.の事前の書面による承諾なく、この出版物の全部あるいは一部を、電子データ、印刷、コピー、その他のいかなる形態または方法によって、複製、転送、または検索システムに保存することは禁止されています。これらの説明書は著作権により保護されています。

著作権保護を受ける本書の使用の範囲は制限されています。許される使用の範囲とは、使用者のシステムに保存して端末に表示すること、本書が提供された目的である、SAS プログラミングおよびライセンスプログラムのインストール・サポートの責任者が使用するために、必要な部数だけコピーすること、および特定のインストール要件を満たすように内容を修正することを指します。本書の全部あるいは一部を印刷する場合、またはディスプレイ媒体に表示する場合は、SAS Instituteの著作権表示を明記する必要があります。上記の条件以外で本書を複製または配布することは一切禁止されています。

アメリカ合衆国政府の制約された権限についての通知

アメリカ合衆国政府による、本ソフトウェアおよび関連するドキュメントの使用、複製、公開は、「FAR52.227-19 Commercial Computer Software-Restricted Rights」（1987年6月）に定められた制限の対象となります。

SAS Institute Inc., SAS Campus Drive, Cary, North Carolina 27513.

SAS®およびSAS Instituteのプロダクト名またはサービス名は、米国およびその他の国におけるSAS Institute Inc.の登録商標または商標です。

®は米国で登録されていることを示します。

その他、記載されている会社名および製品名は各社の登録商標または商標です。

目次

システム必要条件について	1
必要なソフトウェア	2
インストールの準備	2
管理者権限	2
アンチウイルスソフトウェアおよびファイアウォールソフトウェアを終了する	2
Windows x64 環境	2
サーバーオペレーティングシステム	2
クライアントオペレーティングシステム	2
推奨するファイルシステム	2
必要なハードウェア	3
Microsoft Windows x64 版SAS 9.2 Foundation	3
サポートしている機種	3
最低限必要なメモリ容量	3
モニタ	3
追加機能	4
SAS 9.2 におけるユーザーのインストールの注意点	4
インターネットへのアクセス	4
Webブラウザ	4
SAS Systemビューア	4
動的データ交換 (DDE)	5
電子メール	5
Lotus Notes	5
SAS Service Configurationユーティリティ	5
必要なディスク容量	6
DBCSサポート	6
国際言語サポート (NLS : National Language Support)	7
アジア言語サポート (ALS)	7
プロダクト要件	9
Base SAS	9
SAS High-Performance Forecasting	9
SAS/ACCESS Interface to DB2	9
SAS/ACCESS Interface to MySQL	10
SAS/ACCESS Interface to Netezza	10
SAS/ACCESS Interface to ODBC	10

SAS/ACCESS Interface to OLE DB	11
SAS/ACCESS Interface to Oracle	11
SAS/AF	11
SAS/CONNECT	12
SAS/EIS	12
SAS/ETS	12
SAS/GIS	13
SAS/GRAPH	13
SAS/IntrNet	13
CGIツールとアプリケーション	13
Application Dispatcher	13
htmSQL	14
MDDDBレポートビューアアプリケーション	14
Xplore Sample Webアプリケーション	14
Design-Time Controls	14
Java Toolsとアプリケーション	14
SAS/CONNECT Driver for Java	14
トンネル機能	14
SAS/LAB	14
SAS/OR	14
SAS/QC	14
SAS/SHARE	15
SAS/STAT	15
SAS/TOOLKIT	15
グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性	16
プリンタ	16
他のグラフィックソフトウェアとのインターフェイス	17
ActiveXとJavaデバイスドライバによって作成されたHTMLファイルの閲覧	17

システム必要条件について

このドキュメントには、Microsoft Windows x64環境でSAS 9.2 Foundationをインストールし、実行するためのシステム必要条件が記載されています。SAS 9.2を実行する前に、最低条件を満たすようにお使いのシステム環境を更新する必要があります。

このドキュメントに記されている主なシステム必要条件は、以下のとおりです。

- 必要なソフトウェア
- 必要なハードウェア
- 追加機能
- 必要なディスク容量
- プロダクト要件
- グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性

システム必要条件に関する最新情報やその他の追加情報を参照するには、SASインストールセンターを参照してください。

英語版：

<http://support.sas.com/documentation/installcenter/>

日本語版：

<http://www.sas.com/japan/service/documentation/installcenter/>

必要なソフトウェア

インストールの準備

管理者権限

SAS 9.2をインストールするには、システム管理者権限が必要です。

アンチウイルスソフトウェアおよびファイアウォールソフトウェアを終了する

System Requirementウィザードを起動する前に、アンチウイルスソフトウェアおよびファイアウォールソフトウェアを終了させることをお勧めします。いくつかのアンチウイルスおよびファイアウォールソフトウェアは、SASをインストールする上で障害となります。

アンチウイルスおよびファイアウォールソフトウェアを終了できない場合、この構成でインストールするおよびレジストリを更新する権限があるかどうかを確認してください。アンチウイルスおよびファイアウォールを終了することが許可されず、かつSASのインストールが失敗する場合、システム管理者に問い合わせてください。

Windows x64 環境

サーバーオペレーティングシステム

- Microsoft® Windows® Server 2003, Standard x64 Edition
- Microsoft® Windows® Server 2003, Enterprise x64 Edition
- Microsoft® Windows® Server 2003, Datacenter x64 Edition

クライアントオペレーティングシステム

Microsoft Windows XPおよびMicrosoft Windows Vistaの32-bit対応プロダクトをサポートしています。

- Microsoft® Windows® XP Professional (Service Pack 2を適用)
- Microsoft® Windows® Vista – Enterprise Edition、Business Edition、およびUltimate Edition

Microsoft Windows XPおよびMicrosoft Windows Vistaのx64対応プロダクトをサポートしています。

- Microsoft® Windows® XP Professional x64 Edition
- Microsoft® Windows® Vista – Enterprise x64 Edition、Business x64 Edition、およびUltimate x64 Edition

推奨するファイルシステム

ロングファイル名をサポートするファイルシステムをご使用ください。

NTFSファイルパーティションを推奨します。

必要なハードウェア

Microsoft Windows x64 版 SAS 9.2 Foundation

Microsoft Windows x64版SAS 9.2 Foundationのインストールにおけるハードウェアの必要条件是、次のとおりです。

サポートしている機種

Intel64もしくは、AMD64などのx64プロセッサ対応のシステム

最低限必要なメモリ容量

64-bit対応のMicrosoft Windows XPおよびMicrosoft Windows Server 2003

- 最低1GB。より快適な動作にはそれ以上
- 最低1GBのスワップファイル領域

モニタ

SVGA（解像度：800x600以上）

追加機能

SAS 9.2 におけるユーザーのインストールの注意点

SAS 9.2 Foundationへアップグレードする場合、これらの機能のいくつかは以前のSASでは利用できなかった新しい機能であることに注意してください。

インターネットへのアクセス

SAS 9.2 Foundationのインストール関連のドキュメントの最新版は、インターネット経由でSASインストールセンターからダウンロードできます。また、SASテクニカルサポート関連の情報もインターネット経由で参照できます。

Web ブラウザ

SAS 9.2 Foundationは、以下の2つの機能でWebブラウザを使用します。Windows XPとともにインストールされるInternet Explorer 6 (Service Pack 2) は、SAS 9.2 Foundationのシステム必要条件を満たしています。

1. 出力結果を、SAS 9.2のOutput Delivery System (ODS) 機能を使用してHTML形式で表示することができます。基本的にはどのブラウザでも表示できますが、Internet Explorer 6 (Service Pack 2) 以降を使用するとSAS 9.2 FoundationのウィンドウにODS出力を表示できます。他のブラウザを使用したときは別ウィンドウに表示されます。
2. SASヘルプやドキュメントはMicrosoft HTMLヘルプビューアがサポートするHTML形式でコンパイルされ、Windowsアプリケーションと同様のレイアウトで表示されます。これは非常にコンパクトな形式であり、拡張された検索機能を持っています。Internet Explorer 6 (Service Pack 2) 以降をインストールすると、最高レベルの機能が提供されます。

SAS System ビューア

SAS Systemビューアは、Windows環境で使用するビューアで、SASデータファイルや、他のテキストファイルなどを閲覧することができます。SAS 9.2 Foundationのインストールや起動は必要ありません。このアプリケーションは無償で他の人に配布することが可能です。

SAS Systemビューアでは、ローカル上またはネットワーク上に存在する以下の形式のSASデータセットやSASカタログを閲覧することが可能です。

- Windows版SAS 9またはSAS 9.2 Foundationで作成されたSASデータセット。
- Windows版SAS 8で作成されたSASデータセット。
- Windows、OS/2、DOS版SAS 6で作成されたSASデータセット。これらのデータセットは圧縮／暗号化されていてもかまいません。暗号化されているデータセットを閲覧しようとする、パスワードを入力するように促されます。
- Windows版またはOS/2版のSAS 6.04～6.12で作成されたSASカタログ。
- SASプログラム (.sasファイル)、出力リスト (.lstファイル)、ログファイル (.logファイル)、構成ファイル (.cfgファイル)。

- ローカル上またはネットワーク上に存在する、SAS社のJMPで作成されたファイル（.jmpファイル）。
- その他のASCIIテキストファイル。
- SAS 9またはSAS 9.2 Foundationで作成されたHTMLページ。

他のプラットフォーム（VMS、Macintosh、UNIX、OS/2、Windows、DOS）上のSAS 6で作成されたデータセットやカタログも、ディスクやファイルサーバから閲覧したりHTTPやFTPネットワークプロトコルを使用して閲覧したりすることができます。

SAS Systemビューアをインストールするには、4.8MBのディスク容量が必要です。SAS Systemビューアの詳細は、『Microsoft Windows版SAS 9.2 Foundation ユーザーインストールガイド』の「SAS Systemビューアのインストール」を参照してください。

動的データ交換 (DDE)

動的データ交換（Dynamic Data Exchange : DDE）により、他のDDE機能をサポートしているアプリケーションとSAS 9.2 Foundationの間でデータが交換できます。SAS 9.2 Foundationは、クライアントとしてだけ機能します。

電子メール

プルダウンメニューに [ファイル] - [メールの送信] があります。[メールの送信] を選択することにより、SAS 9.2 Foundationから電子メールを送信できます。また、DATAステップのファイルアクセス方式や、SAS/AFのSCLを使用して送ることもできます。

MAPIおよびVIMのメールAPIをサポートしています。これらは、Microsoft Outlook、Microsoft Outlook Express、Lotus Notes 4.0以降（32-bit版のみ）などのサードパーティ製品のインストールが必要になります。MAPI経由でSMTPサーバーにアクセスするには、インターネットに接続する必要があります。

Lotus Notes

Lotus Notesアクセス方式であるNOTESDBを使用すると、SAS 9.2 FoundationからLotus Notesに新しいドキュメントを直接生成することができます。NotesSQL ODBCドライバを使用するとSAS 9.2からLotus Notesドキュメントにアクセスできます。この機能を利用するには、Lotus Notes Desktopのライセンスがインストールされている必要があります。SAS 9.2 Foundationでは、32-bit版のLotus Notes 4.0以降をサポートしています。

SAS Service Configuration ユーティリティ

SAS管理者は、特定のコンピュータ上でサービスとして実行されているSAS 9.2 Foundationの機能をSAS Service Configurationユーティリティを使用してカスタマイズすることができます。SAS Service Configurationユーティリティを使用するには、0.5MBのディスク容量が必要です。SAS Service Configurationユーティリティを使用するには、[スタート] - [プログラム] - [SAS] - [SAS 9.2 Utilities] - [SAS Service Configurationユーティリティ] を選択します。

必要なディスク容量

同梱のメディアには、SASプロダクトがすべて含まれています。ライセンスを取得しているプロダクトが、SASインストールデータによってカスタマイズされてインストールされます。

次の表には、64-bit Windows版SAS 9.2 Foundationで使用できるすべてのプロダクトの必要なディスク容量が示されています。SAS 9.2ソフトウェアのインストールに必要なディスク容量はこの表で確認できます。必要なディスク容量は、インストールディスクドライブのブロック化係数や圧縮方法によって異なります。下記のプロダクトの必要なディスク容量は、HTML Helpシステムを使用する場合を想定しています。また、これらの数値はすべて参考値であることに注意してください。

プロダクト名	必要なディスク容量 (MB)
Base SAS	550.2
SAS/ACCESS Interface to DB2	1.0
SAS/ACCESS Interface to Oracle	1.0
SAS/AF	4.9
SAS/CONNECT	4.2
SAS/EIS	25.1
SAS/GIS	63.2
SAS/GRAPH	88.2
SAS High-Performance Forecasting	13.7
SAS/IntrNet	4.9
SAS Integration Technologies	8.8
SAS/LAB	10.6
SAS/SHARE	1.1
SAS/TOOLKIT	1.1

DBCS サポート

次の表には、DBCSサポートを提供するSASコンポーネントの必要なディスク容量が示されています。

プロダクト名 (DBCSサポート)	必要なディスク容量 (MB) *
SAS 9.2 Core DBCSサポートファイル	34.0
SAS/ACCESS Interface to DB2 DBCSサポートファイル	0.9
SAS/ACCESS Interface to Oracle DBCSサポートファイル	0.3
SAS/AF DBCSサポートファイル	0.5
SAS/CONNECT DBCSサポートファイル	1.1
SAS/EIS DBCSサポートファイル	0.4
SAS/LAB DBCSサポートファイル	1.9
SAS/SHARE DBCSサポートファイル	0.1
合計	39.2

DBCSサポートの表についての注意

* 実際のディスク容量は、0.1MB単位で四捨五入されています。そのため、値はインストーラによって示されるものとわずかに異なります。

国際言語サポート (NLS : National Language Support)

次の表には、アジア言語のサポートを提供するSAS 9.2コンポーネントの必要なディスク容量が示されています。

サポート言語	必要なディスク容量 (MB) *	該当する表
中国語 (繁体字)	54.0	7ページ
中国語 (簡体字)	186.0	7ページ
日本語	274.0	7ページ
韓国語	186.0	8ページ

アジア言語サポート (ALS)

次の表には、いくつかのアジア言語のサポートを提供するSAS 9.2コンポーネントの必要なディスク容量が示されています。

繁体字中国語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SAS繁体字中国語サポートファイル	3.0
合計	3.0

簡体字中国語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SAS簡体字中国語サポートファイル	47.8
SAS/ACCESS Interface to DB2簡体字中国語サポートファイル	0.9
SAS/ACCESS Interface to Oracle簡体字中国語サポートファイル	0.9
SAS/AF簡体字中国語サポートファイル	2.0
SAS/CONNECT簡体字中国語サポートファイル	0.9
SAS/EIS簡体字中国語サポートファイル	1.9
SAS/GIS簡体字中国語サポートファイル	1.8
SAS/IntrNet簡体字中国語サポートファイル	1.8
SAS/LAB簡体字中国語サポートファイル	0.6
SAS/SHARE簡体字中国語サポートファイル	0.8
合計	59.4

日本語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SAS日本語サポートファイル	78.1
SAS/AF日本語サポートファイル	0.9
SAS/ACCESS Interface to DB2日本語サポートファイル	0.9
SAS/ACCESS Interface to Oracle日本語サポートファイル	2.0
SAS/CONNECT日本語サポートファイル	0.9
SAS/EIS日本語サポートファイル	10.1
SAS/GIS日本語サポートファイル	1.8
SAS/IntrNet日本語サポートファイル	1.8
SAS/LAB日本語サポートファイル	0.4
SAS/SHARE日本語サポートファイル	0.8
合計	97.7

韓国語サポート	必要なディスク容量 (MB) *
Base SAS韓国語サポートファイル	47.8
SAS/ACCESS Interface to DB2韓国語サポートファイル	0.1
SAS/ACCESS Interface to Oracle韓国語サポートファイル	0.1
SAS/AF韓国語サポートファイル	2.0
SAS/CONNECT韓国語サポートファイル	0.9
SAS/EIS韓国語サポートファイル	1.9
SAS/GIS韓国語サポートファイル	1.8
SAS/IntrNet韓国語サポートファイル	1.6
SAS/LAB韓国語サポートファイル	0.6
SAS/SHARE韓国語サポートファイル	0.8
合計	57.6

プロダクト要件

Base SAS

Microsoft Windows における SPD エンジンの必要条件

下記のガイドラインは、SPDエンジンをサポートする必要最小限のシステムを示しています

- 少なくとも2つのCPU（4つのCPUが望ましい）を持つSMP（Symmetric Multiple Processor：対照型マルチプロセッサ）コンピュータ
- 2つのCPUごとに、少なくとも1つのI/Oチャンネル
- CPUごとに少なくとも1つの専用のマウントポイントを持つディスクドライブ。CPUごとに2つのマウントポイントを推奨

Base SASでODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS High-Performance Forecasting

SAS High-Performance Forecastingをインストールするには、Base SASが必要です。

SAS/ACCESS Interface to DB2

含まれる SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to DB2

必須 DBMS 製品

IBM DB2 Clientソフトウェア（Version 8.1 FixPak 4 以降）のうち、次のいずれかが必要です。

- IBM DB2 Run-Time Client
- IBM DB2 Administration Client
- IBM DB2 Application Development Client

また、AS/400、VSE、VM、MVS、OS/390のシステム上にあるDB2データベースに接続するには、IBM DB2 Connectのインストールが必要です。

SAS/ACCESS Interface to DB2を使用する前に、DB2サーバーへの接続のために適切なIBM DB2クライアントソフトウェアをインストールする必要があります。クライアント設定の詳細は、データベース管理者にお問い合わせください。

SAS/ACCESS Interface to DB2の詳細は、『SAS/ACCESS Software for Relational Databases: Reference』の「DB2」の章を参照してください。

SAS/ACCESS Interface to MySQL

含まれる SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to MySQL

必須 DBMS 製品

- MySQL Client 4.0.14以降
- MySQL Server 4.0.14以降

注意： MySQL Client 5.0はサポートされていません。

SAS/ACCESS Interface to MySQLについての詳細は、『SAS/ACCESS Software for Relational Databases: Reference』の「MySQL」に関する項目を参照してください。

SAS/ACCESS Interface to Netezza

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Netezza
- Netezza ODBCドライバ、リリース3.1.4以降（Netezza社から入手可能。詳細については、下記を参照してください。）

SAS/ACCESS Interface to Netezzaは、NetezzaのODBCドライバが必須です。Netezza ODBCドライバ（リリース3.1.4以降）を入手するには、Netezza社のテクニカルサポートにお問い合わせになるか、もしくはNetezza社カスタマーサポートWebサイトをご参照ください。

米国Netezza社テクニカルサポート：+1 (877) 810-4441

日本ネティーザ社（代表）：03-4350-5424

米国Netezza社ダウンロードサイト：<http://www.netezza.com/support/login.cfm>

日本ネティーザ社ダウンロードサイト：<http://www.netezza.jp/support/login.cfm>

SAS/ACCESS Interface to ODBC

含まれる SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to ODBC

必須 DBMS 製品

- アクセスするデータソースの64-bit版ODBCドライバ
- Microsoft Data Access Components (MDAC) , Version 2.7以降

SAS/ACCESS Interface to ODBCを利用するには、アクセスするデータソースの64-bit版ODBCドライバが必要です。このドライバは、DBMSベンダーやODBCドライバを開発しているサードパーティから提供されます。ネットワーク経由でアクセスする場合は、ドライバによってはさらにDBMS

ソフトウェアが必要になることがあります。DBMSベンダーが提供するネットワークソフトウェアをご利用の場合は64-bit版であることをご確認ください。

『Microsoft Windows x64版 SAS 9.2 Foundation設定ガイド』を参照してください。

SAS/ACCESS Interface to OLE DB

含まれる SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to OLE DB

必須 DBMS 製品

- OLE DBデータソースプロバイダ

SAS/ACCESS Interface to OLE DBを利用するには、アクセスするデータソースのOLE DBプロバイダが必要です。OLE DBプロバイダは、DBMSベンダーやサードパーティから提供されます。ネットワーク経由でアクセスする場合は、OLE DBプロバイダによってはさらにDBMSソフトウェアが必要になることがあります。DBMSベンダーが提供するネットワークソフトウェアをご利用の場合は64-bit版であることをご確認ください。

SAS/ACCESS Interface to Oracle

含まれる SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/ACCESS Interface to Oracle

必須 DBMS 製品

- Oracle Server Release 8.1.7以降
- Oracle Client, Release 9.2 (64-bit) 以降

SAS/ACCESS Interface to Oracleは、Oracle RDBMSサーバーのフルノードとOracleクライアントノードのどちらにもインストールできます。

注意： SAS/ACCESS Interface to Oracleのバルクロード機能を利用するには、Oracle SQL*Loader data-loadingユーティリティをインストールする必要があります。Oracleインストーラを実行してOracle Utilitiesプロダクトを選択すると、このユーティリティがインストールされます。SQL*Loader に関する詳細は、Oracleのドキュメントをご参照ください。

SAS/AF

必須 SAS プロダクト (アプリケーション作成時)

- Base SAS
- SAS/AF
- SAS/GRAPH (グラフィックオブジェクトを使用する場合)

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

必須 SAS プロダクト (アプリケーション実行時)

- Base SAS
- SAS/GRAPH (グラフィックオブジェクトを表示する場合)

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

プリンタ

- グラフィックスペースオブジェクトを印刷するには、カラーまたはグレイスケールのプリンタが必要です。
- オブジェクトによりますが、グラフィックスペースでないオブジェクトを印刷する場合、SAS/GRAPHが必要になることがあります。

SAS/CONNECT

必須 SAS プロダクト

- Base SAS

SAS/SHAREは、TCP/IPアクセス方式を使用し、Windows付属のMicrosoft TCP/IP System Driverをサポートします。

SAS/EIS

必須 SAS プロダクト (アプリケーション作成時)

- Base SAS
- SAS/AF
- SAS/EIS
- SAS/FSP
- SAS/GRAPH

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

必須 SAS プロダクト (アプリケーション実行時)

- Base SAS
- SAS/GRAPH
- SAS/EIS

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

メモリ

- 128MB

SAS/ETS

SAS/ETSでODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS/GIS

必須 SAS プロダクト (アプリケーション作成時)

- Base SAS
- SAS/AF
- SAS/GIS
- SAS/GRAPH

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

必須 SAS プロダクト (アプリケーション実行時)

- Base SAS
- SAS/FSP
- SAS/GIS
- SAS/GRAPH

アプリケーションに応じてその他のSASプロダクトが必要になる場合があります。

プリンタ

カラーまたはグレースケールのプリンタが必要です。利用可能なプリンタは、16ページの「グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性」を参照してください。

ディスプレイ

- 256色のディスプレイアダプタを推奨します。

SAS/GRAPH

WebブラウザからSAS/GRAPH ActiveX Graphコントロールを実行するには、32-bit版Internet Explorer 6 SP2もしくは、Version 7以降が必要です。64-bit版のInternet Explorerでは、SAS/GRAPH Active X Graphコントロールはサポートされません。

WebブラウザからSAS/GRAPH Javaアプレットを実行する場合も、32-bit版Internet Explorer 6 SP2もしくはVersion 7が必要です。

SAS/IntrNet

SAS/IntrNetは、複数のコンポーネントで構成されており、個別にインストールすることができます。SAS/IntrNet Serverは、既存のSAS System上にインストールされます。SAS/IntrNet ServerはSAS 9.2のメディアに同梱されています。

CGI ツールとアプリケーション

Application Dispatcher

必須SASプロダクトは、Base SASとSAS/IntrNetです。Application DispatcherのApplication BrokerコンポーネントをWebサーバーにインストールする必要があります。

htmSQL

必須SASプロダクトは、Base SASとSAS/SHAREで、SAS/IntrNetのライセンスも必要です。htmSQLコンポーネントをWebサーバーにインストールする必要があります。

MDDDBレポートビューアアプリケーション

必須SASプロダクトは、Base SAS、SAS/GRAPH、SAS/IntrNet、SAS/EISまたはSAS OLAP Serverです。Application Dispatcherコンポーネントをインストールする必要があります。

Xplore Sample Webアプリケーション

必須SASプロダクトは、Base SASとSAS/IntrNetです。Application Dispatcherコンポーネントをインストールする必要があります。

Design-Time Controls

必須SASプロダクトは、Base SASとSAS/IntrNetです。Application DispatcherのApplication BrokerコンポーネントをWebサーバーにインストールする必要があります。

Java Tools とアプリケーション

SAS/CONNECT Driver for Java

必須SASプロダクトは、Base SAS、SAS/CONNECT、SAS/IntrNetです。データサービスを使用する場合は、SAS/SHAREもインストールする必要があります。Java Toolsパッケージは、Webサーバーまたはクライアントにインストールする必要があります。

トンネル機能

UNIXまたはWindowsのWebサーバーにインストールする必要があります。

SAS/LAB

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- SAS/FSP（対話形式でデータを入力する場合）
- SAS/GRAPH
- SAS/LAB

SAS/OR

SAS/ORでODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS/QC

SAS/QCでODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS/SHARE

必須 SAS プロダクト

- Base SAS

SAS/SHAREは、TCP/IPアクセス方式を使用し、Windows付属のMicrosoft TCP/IP System Driverをサポートします。

SAS/STAT

必須 SAS プロダクト

- Base SAS

SAS/STATでODS Graphicsを使用するには、SAS/GRAPHのライセンスが必要です。

SAS/TOOLKIT

必須 SAS プロダクト

- Base SAS
- コンパイラ

SAS/TOOLKITは、C言語のみ正規にサポートしています。その他の言語はベータ版となります。

グラフィックハードウェアおよびソフトウェアの互換性

プリンタ

SAS/GRAPHは、HP-GL、HP-GL/2、PCLのポストスクリプト、および次のメーカーのプリンタで使用されているその他のプリンタ言語をサポートしています。

Brother、Canon、Hewlett-Packard、IBM、Konica Minolta、Lanier、Lexmark、Okidata、QMS、Ricoh、Sharp、Xante、Xerox

SAS/GRAPHは、WINPRINTM（モノクロ印刷プリンタ用）、WINPRINTG（グレイスケールをサポートしているプリンタ用）、WINPRINTC（カラープリンタ用）のいずれかのデバイスドライバをMicrosoft Windowsで使用するすべてのプリンタをサポートします。

以下に、SAS/GRAPH独自のドライバをサポートしているプリンタの一部を記載します。

- CalComp ColorMaster、ColorMaster Plus、PlotMaster
- Canon Bubble Jet、Laser Shot
- デジタルプリンタ（SIXEL、HP PCL、Tektronix、PostScriptのいずれかのエミュレーションモードをサポートするもの）
- Epson FX/LQシリーズ（またはEpsonエミュレーションモードで動作するプリンタ）
- Hewlett-Packard LaserJet、DeskJet、PaintJet、DesignJet（互換機を含む）
- IBM Graphics、Proprinter、ColorJet
- PostScriptプリンタ（カラー、グレイスケールPostScriptを含む）
- QMS Colorgrafix（CGMインタープリンタ使用）
- QMS 800、1200、1500、2200、2400（QUICまたはTektronixエミュレーションモード使用）
- Talaris 800、802、1200、1500、2400（QUICまたはTektronixエミュレーションモード使用）
- Talaris（EXCL言語使用）
- Tektronix Phaser（全モデル）
- Tektronix 4693（Tektronix 4510ラスタライザ使用）
- Xerox 2700、4045（GRAPHXカートリッジ使用）
- Xerox 3700（イメージボードと最低1MBのメモリ使用）
- Xerox 4030（テクニカルサポートにお問い合わせください）、4213、4235、4700
- Xerox 4700
- Xerox 5775カラーコピー（EFI Fiery使用）

上記のリストにないプリンタやPostScript、HP-GL、HP PCLをサポートしていないプリンタについてもドライバが用意されている場合があります。詳細は、弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

他のグラフィックソフトウェアとのインターフェイス

SAS/GRAPHには、バイナリ形式、文字形式、もしくはクリアテキスト形式のコンピュータグラフィックスメタファイル（CGM）を作成するドライバが含まれています。これによって、SAS/GRAPHの出力をWord for Windows、WordPerfect for Windows、Harvard Graphics、Lotus FreelanceのようなCGM形式のファイル入力をサポートしているソフトウェアや、CGM形式のファイル入力をサポートするデバイスで読み込むことができます。

SAS/GRAPHからEPSファイルを作成し、Microsoft WordやWordPerfectのようなワープロソフトで読み込むこともできます。

SAS/GRAPHでは、Windowsメタファイルも作成できます。Windowsメタファイルは、Microsoft Office、Lotus Smart Suite、Perfect Officeなどで読み込むことができます。詳細は、弊社テクニカルサポートにお問い合わせください。

SAS/GRAPHのHPGLもしくはHPGL2ドライバは、CorelDrawやMicrografx Designerなどの多くのベクターベースの描画プログラムで読み込むことができるファイルを作成できます。

SAS/GRAPHは、PDF用やSVG用のドライバに加えて、BMP、PBM、PPM、GIF、JPEG、EMF、WMF、PNG、TIFF、EPSI、PaintBrushのイメージフォーマットも用意しています。

また、SAS/GRAPHでは次の形式のグラフィックデータを読み込むことができます。

- BMP - Microsoft Windows Bitmap
- DIB - Device Independent Bitmap
- EMF - Microsoft NT Enhanced Metafile
- EPSI - Encapsulated PostScript Interchange
- GIF - Graphics Interchange Format
- JPG – JPEG Files
- PBM - Portable Bitmap
- PCD - PHOTO CD
- PCX - PC PaintBrush
- PNG - Portable Network Graphics
- TGA - TARGA Format
- TIF - Tagged Image File Format
- WMF - Microsoft Windows Metafile Format
- XBM - X Window Bitmaps
- XWD - X Window Dump

ActiveX と Java デバイスドライバによって作成された HTML ファイルの閲覧

SAS 9.2 Foundationでは、ActiveXとJavaデバイスドライバを利用してHTMLファイルを作成することができます。

HTMLを表示できるWebブラウザの詳細は、13ページの「SAS/GRAPH」を参照してください。

Javaアプレットを表示するには、Javaプラグインをそれぞれのクライアントにインストールする必要があります。Windows環境では、プラグインがインストールされていない場合、インストールされていないことが通知され、それにしたがってインストールすることができます。



THE
POWER
TO KNOW®

support.sas.com

SAS is the world leader in providing software and services that enable customers to transform data from all areas of their business into intelligence. SAS solutions help organizations make better, more informed decisions and maximize customer, supplier, and organizational relationships. For more than 30 years, SAS has been giving customers around the world The Power to Know®. Visit us at **www.sas.com**.

英語版更新日 July 30 2008

x64 Microsoft Windows 版
SAS[®] 9.2 Foundation システム必要条件

2008年9月30日 第1版第1刷発行 (92A10)

発行元 SAS Institute Japan株式会社

〒106-6111 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー11階

本書の内容に関する技術的なお問い合わせは下記までお願い致します。

SASテクニカルサポート

TEL: 03 (6434) 3680 FAX: 03 (6434) 3681